東北工業大学の“今”を伝える広報誌

工大広報

No.270 Summer 2013

2013年8月2日発行（年4回発行）

50th ANNIVERSARY TOHOKU INSTITUTE OF TECHNOLOGY
2014年、東北工業大学は創立50周年を迎えます。

泰日工業大学から短期留学生
クリエイティブデザイン学科 フィンランド研修
工大生Q&A100人に聞きました

オープンキャンパスにて情報通信工学科ブースで展示された「インターネット技術を利用したラジコン」

TOHOKU INSTITUTE OF TECHNOLOGY
創造から統合へ―仙台からの発進
東北工業大学

工大生Q&A 100人に聞きました

学科名と略記号／E：知能エレクトロニクス学科／T：情報通信工学科／A：建築学科／C：都市マネジメント学科（４年生は、建設システム工学科）
K：環境エネルギー学科（３・４年生は、環境情報工学科）／CD：クリエイティブデザイン学科／SD：安全安心生活デザイン学科／MC：経営コミュニケーション学科
専攻名と略記号／E：電子工学専攻／T：通信工学専攻／A：建築学専攻／C：土木工学専攻／K：環境情報工学専攻／D：デザイン工学専攻

※氏名の後の（ ）内は出身地

1 VOICE 年生 Q. 大学生になって変わったことは？

A.

- 睡眠時間が減り、土日の休みもバイトでなくなるようになりました。 …… E 相澤 望（宮 城）
- 何事に対しても、自ら進んで考えて行動しなければならないことです。 …… E 佐藤 望美（宮 城）
- 一人暮らしになり、自分でやるべきことが増えたことです。早起きはつらいです。 …… E 濱野 恭甫（青 森）
- 時間を適度に気にし、素早く行動することを意識するようになりました。 …… T 田中 瞭（宮 城）
- 高校の時とは違って、自由に大学のキャンパス内で過ごせることです。自分で決める責任も持ちました。 …… T 千葉 玲（宮 城）
- 生活リズムです。その日によって講義の時間が違うので睡眠時間の調整が大変です。 …… T 塚野 翔平（宮 城）
- 自由な時間がすごく増えました。この時間を上手く活用すれば、何でもできそうです。 …… A 阿部 伸（宮 城）
- 自分の好きなことを深く追求することが可能になったことと、楽しい友だちができたことです。 …… A 小玉 晴香（秋 田）
- 新しい知識を得て、さまざまな人たちと関わることで自分の視野が広くなりました。 …… A 鶴宮 梨恵（宮 城）
- 仲間が増えたことや、自分で勉強するという自立の姿勢が大きくなったことです。 …… C 佐藤慎一郎（宮 城）
- 朝、登校中に本屋さんで本を買えることです。空きコマに読めてとっても良いです。 …… C 菅野 稚絵（宮 城）
- 授業の半分以上が学科ごとの専門分野に変わったので、マニアックで難しくなりました。 …… C 堀籠 健太（宮 城）
- 一人暮らしをすることになって、何でも一人でやらなければいけなくなったところです。 …… K 森下龍太郎（青 森）
- 新幹線の乗り心地が良くて通学が楽です。 …… K 吉田 一貴（福 島）
- 自宅からの通学が自転車から電車になり、遠いと感じつつ、人間観察楽しいです。 …… K 渡辺 康太（宮 城）
- やはり一番は自分の時間が増えたことで、時間の活用の仕方が上手くなりました。 …… CD 高橋 克大（宮 城）
- 考えていたより忙しく、自分で積極的に行動しないといけないことが多いなと思います。 …… CD 堀 翔子（宮 城）
- 自分で時間を管理することが増え、その分規則正しい生活を送ることができるようになったことです。 …… CD 吉田 裕紀（宮 城）
- 部活動がなくなり自分の趣味や夕飯づくりに没頭できる時間が増えたことです。 …… SD 大寺 未華（北海道）
- 授業が終わってからの時間を有意義に使えるようになったことです。 …… SD 庄子奈那美（宮 城）
- 日々の生活にメリハリがつき、充実した毎日を送ることができています。P.S. 体重減りました。 …… SD 藤田 圭（宮 城）
- 一人暮らしになったことです。人との関わりが高校の時より増えたことです。 …… MC 阿部 祐己（青 森）
- 高校生活とは違って、講義の始まる時間がバラバラなので、生活リズムが変わりました。 …… MC 齋藤 優（宮 城）
- 高校とは違って専門的なことを学べるので授業を受けることが楽しくなりました。 …… MC 目黒 智也（宮 城）

2 VOICE 年生 Q. 今、一番気になることはなんですか？

A.

- 今後授業についていけるかと、進級できるかが気になります。 …… E 小林 彩菜（秋 田）
- 市バスで降車ボタンを一番いい感じで押せるか、そのタイミングが気になります。 …… E 三澤 大地（山 形）
- 学校への行き帰りが辛いです。なぜ山の上にあるのか？「そこに山があったから。」 …… E 横川 智志（山 形）
- キャンパス間のシャトルバスの本数です。 …… T 古小髙文香（福 島）
- シャトルバスを増やしてほしいです。 …… T 髙橋真央奈（宮 城）
- シャトルバスの本数が減った理由です。 …… T 村上まどか（宮 城）
- プロテニスプレーヤーの錦織圭が自己最高の世界ランク 15 位をいつ塗り替えるかがとても気になります。 …… A 佐藤 建都（山 形）
- 税金が 8%になる場合、8 円玉はできるのか気になります。 …… A 田中 翔之（岩 手）
- ヨーロッパ研修の費用や行き先です。 …… A 細谷 駿介（秋 田）
- 大学内の花壇が見るたびに立派になっていることと、プランターが増えていることです。 …… C 後藤 瑠尉（宮 城）
- 大学在学中に資格を取得するためには何をどうするべきかということです。 …… C 菅野 健（栃 木）
- 学食のメニュー増加と値段を少し安くしてほしいことです。 …… C 村田 康熙（岩 手）
- 正直、学校の先生は授業中、学生たちをどう思っているのか?とても気になっています！！ …… K 菊地 洋輔（福 島）
- 2 年の講義で専門分野が増えてきて、しっかり単位を取れるかが気になります。 …… K 田中 晋平（秋 田）
- 工大の駐輪場に屋根をつけるのかどうか気になっています。 …… K 三浦 和也（岩 手）
- 憲法 96 条の改正についてです。 …… CD 赤間 大地（宮 城）
- 自分のやりたいことをこれから学べるかと、それを仕事にできるかが気になっています。 …… CD 加賀谷 楓（秋 田）
- インターンシップについてです。 …… CD 川村 恵太（宮 城）
- 長町キャンパスから仙台駅までのバスの本数が少なすぎます。 …… SD 江刺 未聖（宮 城）
- 3 年生の就職活動の行い方です。 …… SD 遠藤 亮太（宮 城）
- 長町キャンパスにも学生は多くいるのに ATM がないことが不便で気になります。 …… SD 小幡 竜一（宮 城）
- アベノミクスによって日本がどう変化するのか、就職に影響は無いのか気になります。 …… MC 阿部 凌（宮 城）
- このまま、大学を無事に卒業できてもちゃんと就職できるだろうかということです。 …… MC 荻原 沙季（宮 城）
- 勉強とサークルの両立です。1 年生の時に比べ、やりたいことが増えたので努力します！ …… MC 小泉 湧多（宮 城）

3年生 VOICE Q. 将来の目標はなんですか？

A.

- 楽しい、面白いと思ってもらえるようなモノを作ることです。…… E 鈴木 美沙 （宮 城）
- 世の中の生活を一変させるような技術を創り出せる人になります。…… E 髙橋 貴幸 （岩 手）
- それなりにおもしろい仕事に就き、良い家庭を築いて静かに過ごしたいです。…… E 船橋 祐貴 （青 森）
- SE になり、SE としてできるだけ長く食べていくことです。…… T 佐藤 文彦 （宮 城）
- 人々の生活の手助けとなるようなソフトウェアを開発することです。…… T 中谷 優介 （宮 城）
- 大学で学ぶ専門的なことを生かせる研究職に就くことです。…… T 畑 美純 （宮 城）
- 画材の知識を活かして、多分野にわたる手作り作家になってアトリエに引きこもりたいです。…… A 久保 円香 （宮 城）
- 常に建築に対する学習の姿勢を持ち、生徒の手本となる工業高校教員になることです。…… A 佐々木 優 （宮 城）
- 建築の仕事に対して責任と誇りを持ち、いつか「建築家」と呼ばれるようになりたいです。…… A 平野 慶眞 （福 島）
- 今の土木業界は、人手不足なので少しでも早く一人前になり、地域の役に立ちたいです。…… C 佐々木 瞭 （宮 城）
- 普通に就職して、普通の生活をすることです。…… C 夏堀 泰尭 （青 森）
- 教師になって、いじめや不登校をなくして子どもたちの未来を守ることです。…… C 沼澤 光輝 （宮 城）
- これからも大学生生活で環境に関わる活動を経験して、環境整備的な職に就きたいです。…… K 結城 俊 （宮 城）
- 幸せな家庭を築き、３人の子供を授かって、自分の息子とキャッチボールをすることです。…… K 横田 剛志 （宮 城）
- 安定した企業に就職して、仕事を通して周りから信頼される人間になりたいです。…… K 横山 翔平 （岩 手）
- 趣味を活かした仕事に就き、安定した収入を得ることです。…… CD 熊谷 夏菜 （宮 城）
- 自分の目指した職業に絶対就いて、社会に貢献したいです。…… CD 豊岡 円 （山 形）
- 幅広い表現方法を身につけ、広報の仕事で新しい情報を発信していきたいです。…… CD 武川 大城 （宮 城）
- 素敵な夫とかわいい子どもと一緒にあたたかい家庭を築くことです。…… SD 青木 瞳 （宮 城）
- 素敵なマイホームを自分で建てられたら最高ですね！…… SD 桐田 史恵 （岩 手）
- 最終的に地元に就職し、大好きな祖母と一緒に暮らすことです。…… SD 髙橋なつ子 （秋 田）
- 学生生活で得たことを上手に活かしていけるような人生を送ることです。…… MC 後藤 滉生 （宮 城）
- 地元の企業に就職し、地域に貢献しつつ、良い家庭を築きたいと思っています。…… MC 齋 和磨 （宮 城）
- 学生の心の悩みを聞いて、相談に乗るカウンセラーになりたいです。…… MC 千葉 桃子 （宮 城）

4年生 VOICE Q. 後輩にひとこと言うとすれば？

A.

- バイトと遊びの両立に成功した者が大学における勝ち組です。あ！もちろん勉強もね！ …… E 大磯 涼 （岩 手）
- 自分が興味を持ったことはチャレンジしよう！世界が広がるチャンスです！！ …… E 小笠原直也 （山 形）
- 大学生活の長い時間を有効活用し、将来の目標を見つけてください。…… E 山口 聡子 （宮 城）
- 最初のうちにしっかりと授業は受けましょう。単位が足りなくなる方が後々面倒です。…… T 金井 登威 （宮 城）
- 社会に出た後の大変さを想像した上で大学生活という自由を謳歌すべきだと思います。 …… T 今野 正嗣 （秋 田）
- 将来は今の自分次第です。悔いの残らぬよう今からいろいろチャレンジしてみてください。…… T 今野 由也 （宮 城）
- 大学生活でいろんなことに挑戦して、知識や経験を増やすことがきっと自分の糧となります。…… A 伊藤 哲 （山 形）
- 後悔しないよう、取れそうな資格には進んで挑戦し、就職活動・学生生活を楽しんでください。…… A 澁谷 千賀 （宮 城）
- 課題は大変ですがしっかり取り組みましょう。メリハリのある大学生活を送ってください。…… A 田中 智美 （宮 城）
- 大まかにでも自分自身がやりたい研究や仕事などを決めておくべきです。 …… C 熱海 皓大 （宮 城）
- ４年生で苦労しないために、今のうちに、ちゃんと勉強しておいた方が良いと思います。…… C 佐々木卓博 （宮 城）
- 大学では、時間がたくさんできるので、有効に使うことをオススメします。…… C 橋本 雄貴 （青 森）
- 個性的になってください。 …… K 今野 貴大 （宮 城）
- 迷うくらいなら、思い切って挑戦し、後悔のない大学生活を送ってください。 …… K 佐々木養太 （宮 城）
- 毎日を無駄にしないように、目標を持って充実した生活を送ってください。 …… K 成田 未来 （宮 城）
- 友人をたくさん作り、よく学び、よく遊び、充実した大学生活を送ってください。…… CD 小野 智 （宮 城）
- ４年生になって自分は何をしたいのか、どう成長していたいのかを考えてください。…… CD 志賀 隼人 （岩 手）
- 大学生は、授業だけでなく課外活動に参加するなど自分で考えて行動したほうが良いです。…… CD 鈴木 翔也 （宮 城）
- 人生一度きり！その一瞬を大切に、全力で楽しみましょう！！ …… SD 加藤 翔平 （宮 城）
- やりたいことを、やりたいように。楽しかったと思える時間を増やしましょう！…… SD 國松みゆき （宮 城）
- 多くの人と関わり、自分の狭い世界を広げることが大事です！とにかく飛びこもう！ …… SD 藤田 将利 （宮 城）
- 一日一日充実させるために、工大で自分が何ができるか考えていってください。…… MC 安斉 亜実 （宮 城）
- ４年間あっという間です。友だちとの絆を深め一日を大事にし精一杯学び、楽しんでください。…… MC 佐々木美保 （宮 城）
- 自分が好きなことを一生懸命やってみましょう。夢が近づいて来ます。 …… MC 鈴木 達也 （宮 城）

大学院生（博士（前期）課程1年生） VOICE Q. 大学院と学部との違いはなんですか？

A.

- 研究でしょうか。学部のときとは違って、より高度な目標を目指して研究しています。…… E 土屋 雄一 （福 島）
- 研究だけではなく、学部生の指導なども行っており、より多くの経験を培っています。…… T 大和田幸秀 （宮 城）
- より自由である反面、無駄なく有意義に過ごすことを常に意識し続ける必要があります。…… A 三浦 雄也 （宮 城）
- 講義がより専門的になったところや、研究室での生活がより濃くなった点です。 …… C 成田 真也 （宮 城）
- 指導がより個人的なものに変化していく中で、より主体的な学習に変わりました。 …… K 今野 勇人 （宮 城）
- 大学院は、自分のちからで学ぶところです。自分の意思が全てを変えると思います。…… D 及川 絵里 （宮 城）

各学科の新しい動き

新学期開始から2学部8学科は、さまざまな取り組みをはじめています。本号では各学科の近況と、学生・教職員の活動を紹介します。

工学部 知能エレクトロニクス学科

学外オリエンテーション

新入生学外オリエンテーション

伊藤（いとう） 仁（まさし） 講師

本学科の新入生学外オリエンテーションは、4月8日（月）～9日（火）に秋保温泉の旅館で開催されました。最初はやや緊張気味で表情も固かった新入生でしたが、新しい友人と寝食を共にし、引率した先輩や教員と交流する中で、徐々に打ち解け笑顔を見せるようになりました。学科紹介や講義の取り方など大学生活に必要な知識を学ぶだけでなく、最新の研究成果に関する講演もあり、新入生は有意義な時間を過ごせたのではないかと思います。

工学部 情報通信工学科

無線信号シミュレータ

サイエンスミュージアムの充実

工藤（くどう） 栄亮（えいすけ） 教授

八木山キャンパス5号館ITシステムラボラトリー内に情報通信工学科のサイエンスミュージアムがあります。携帯電話は少し動かしただけでアンテナ本数が激しく変化することがありますが、ここでは、電波の強さの変化する様子を模擬し、観測することができます。

緊急地震速報通信装置と無線信号シミュレータ

このシミュレータのプログラムは学生が自作したものですから、今後さまざまな技術を取り入れて発展させることもできます。このほかにも緊急地震速報の通信装置も見学できます。

工学部 建築学科

建築学科の facebook

在学生・卒業生・社会との新たなつながり

石井（いしい） 敏（さとし） 教授

建築学科では、学科の魅力やリアルな情報の積極的な発信、それによる在学生、卒業生、社会との新たなつながりのあり方を模索しています。その一環としてfacebookに建築学科の公式サイトを公開し、「学科の今」を伝えることをはじめています。すでに在学生、卒業生、教員、その他含め150名近い登録があり、記事によっては1,000名近いアクセスがあります。学科のホームページからもアクセスできます。facebookアカウントをお持ちの方はぜひともご覧いただき いいね! をお願いします。

facebook 掲載の記事

工学部 都市マネジメント学科

熱の入ったプレゼンテーション（全体発表会）

新入生による泉中央駅周辺のまちづくりワークショップ

森田（もりた） 哲夫（てつお） 教授

新入生全員が参加し、泉中央駅周辺を対象としたまちづくりワークショップを実施しました。入学したばかりの4月から5月に、5回に分けて行いました。①ワークショップ演習→②仙台のまちづくりの講義→③現地調査→④ワークショップによる提案づくり→⑤全体発表会。8グループからユニークな提案が発表され、ワークショップの一連の流れを学ぶことができました。現地調査の後には、ユアスタでベガルタ仙台vs大宮アルディージャ戦を観戦しました（勝利です）。

ワークショップ演習

工学部 環境エネルギー学科

実験装置の説明

環境エネルギー学科フェア開催！

小祝（こいわい） 慶紀（ひろのり） 准教授

環境エネルギー学科は一番町ロビーにおいて5月17日（金）～22日（水）まで、学科フェアを開催しました。会場には、太陽光パネルの実験装置などを設置し、学生や教員が来場者へ説明を行い本学科の研究・教育活動を紹介するとともに、最終日には公開講座を実施しました。また、学科フェアでは、4月に着任された、丸尾容子教授（化学）と佐野哲也准教授（植物生態学）の研究紹介のパネル展示も行いました。多くの方にご来場いただくことができました。

公開講座の開催

ライフデザイン学部 クリエイティブデザイン学科

ギャラリートークでお話をされる鹿野護准教授

クリエイティブデザイン優秀賞受賞作品展とギャラリートーク

篠原（しのはら） 良太（りょうた） 准教授

学科フェアの一環として、2012年度の卒業制作・研究の中から選ばれた優秀作品7点を展示する作品展を、一番町ロビーにて開催しました。会期初日に実施した公開審査の審査員によるギャラリートークに、セミナーの一環として新1年生全員が参加しました。たくさんの質問や意見が飛び交い、活発なトークセッションが行われました。今回参加した1年生が、4年次にどのような卒業制作に取り組むか、期待を感じさせるイベントでした。

最優秀作品の展示パネル
（デザイン工学専攻博士（前期）課程1年 及川絵里さん）

ライフデザイン学部 安全安心生活デザイン学科

秋保野尻新そば祭に向けてのフィールド・ワークショップ

地域での実践、ますます盛んに

大沼（おおぬま） 正寛（まさひろ） 准教授

教育面では、新カリキュラム2期生が入学しました。ボランティアや調査実践活動への参画を奨励した結果、これまで以上に多くの学生が地域に出て活動しています。また25年度より、菊地良覺学科長率いる学科を挙げての雄勝硯生産販売協同組合支援「雄勝いしのわプロジェクト」がはじまりました。人口が3割に減った同地区のくらしと生産をたてなおす取組みです。震災後3年目、安全安心生活デザインの意義を再認識しています。

雄勝いしのわプロジェクト＋科研費研究で行った石巻市河北町の民家実測調査

ライフデザイン学部 経営コミュニケーション学科

改装になった長町キャンパス３号館での学科紹介

新教員の着任と施設整備

渡部（わたなべ） 順一（じゅんいち） 学科長　教授

ICT社会情報分野に岡部雅夫教授、コミュニケーション心理分野に大石加奈子准教授が着任され、教員12名体制にて学科の教育・研究・運営に当たることとなりました。また、沼田修さん、新沼千恵さんが、スタッフとしてサポートを行っていきます。

施設整備では、長町キャンパス4号館新築、並びに、3号館改修により、教員室・研究室、その他の整備が行われ、学生指導と研究、あるいは、社会貢献により一層寄与する体制が整いました。

新入生の授業

ICT：Information and Communication Technology（情報通信技術）

就職サポート体制と先輩からのアドバイス

企業からの就職内定を得るために頑張る学生の皆さんをバックアップする取り組みや就職支援スケジュールを紹介します。
また、すでに内定を獲得した在学生や、企業の現場で活躍する卒業生から、メッセージやアドバイスを語ってもらいました。

就職部より

自分の強みを再確認し、就職活動することが大事です。

千葉（ちば）　則行（のりゆき）

就職部長
都市マネジメント学科 教授

24年度の工学部、ライフデザイン学部の両学部の就職率（就職者数 / 就職希望者数×100）は予想以上に向上し、特に工学部では100%を達成しました。この要因として、大震災のインフラ復旧・復興さらに景気回復に支えられた面もありますが、なにより学生の就職活動における「前向きな姿勢」、「積極性」が挙げられます。なかなか内定をもらえない状況の中でも挫けないでチャレンジする学生、何度も学内の進路・就職担当窓口を訪れた学生などが多くみられました。

25年7月現在、未内定の学生諸君はいろいろ不安を抱えていると思いますが、まずは「自分の強みややりたいことを再確認する」、それには「今までの自分を振り返る」ことが重要です。そしてまわりの人に相談することも大切です。本学にはさまざまな進路・就職相談窓口を設けていますので積極的に活用してください（就職相談窓口：就職担当教員、研修指導教員、キャリアサポート課、長町キャンパス事務室）。

就職活動は、自分を理解する機会であり、また社会人になる試練でもあります。前向きな姿勢で、人生の分岐点と思って一生懸命取り組んでください。健闘を祈っています。

今後の就職支援スケジュール

開催月	内容		対象
8月	インターンシップ実施	就職活動なんでも相談	全学年
	民間就職試験対策講座（夏期）（6日（火）・7日（水）・8日（木））		2年・3年・M1
	公務員試験対策講座（夏期）（9日（金）・12日（月）・13日（火））		2年・3年・M1
9月	インターンシップ実施		全学年
	就職ガイダンス（後期オリエンテーション時）（12日（木））		全学年
	個別面談（各学科）		3年
	就活支援講座		3年・M1
10月	インターンシップ事後研修		全学年
	就活支援講座・就活支援短期講座		3年・M1
	自己分析・エントリーシート対策講座（5日（土）・26日（土））		3年・M1
	学内合同企業説明会		4年・M2
11月	就活支援講座・就職活動支援短期講座		3年・M1
12月	就活支援講座・就活支援短期講座		3年・M1
	模擬面接		3年・M1
1月	就活支援短期講座		3年・M1
	進路登録票提出		3年・M1
	進路指導集会、合同企業説明会・企業懇談会（30日（木）・31日（金））		3年・M1
2月	民間就職試験対策講座（春期）（24日（月）・25日（火）・26日（水））		2年・3年・M1
	公務員試験対策講座（春期）（27日（木）・28日（金）・3月1日（土））		2年・3年・M1
3月	就活支援短期講座		3年・M1

就活：就職活動

キャリアアドバイザーによる就職活動相談窓口の開設

従来からの学内教職員による学生への指導支援強化に加え、就職環境の急激な変化に対応するため、学外から専門アドバイザーを招き、学生の就職活動に関するあらゆる相談のために窓口を設置し、対応しています。

就職活動に関する悩みや不安、疑問などの相談やエントリーシート・履歴書の添削、面接の練習も行っていますので、積極的に活用してください。

受付窓口は、八木山キャンパス1号館1階キャリアサポート課、長町キャンパス4号館1階事務室にあります。

八木山キャンパス
1号館1階キャリアサポート課

長町キャンパス
4号館1階事務室

就職活動奮闘記

就職内定者２名の奮闘記をお届けします。

自己分析と企業研究の重要性

くわた　しょうえい
桑田　翔英　　工学部
建設システム工学科４年

就職活動を終えて、重要だと感じたことが二つあります。 一つ目は、自己分析です。まず、就職活動をはじめる前に自分を知ることが大切だと思います。面接の時間はあまり長くありません。しかし、逆にいうと短い時間でいかに自分のことを知ってもらい、自分を売り込めるかがカギになると思います。

二つ目は、企業研究です。企業研究を重ねに重ね、より具体的に企業を知ることが大切です。何千、何万とある企業の中には絶対に自分に合う企業があります。その企業を見つけることを目標に就職活動を頑張ってください。

たくさんの企業の話を聞こう

さいとう　たくや
齋藤　琢也　　ライフデザイン学部
経営コミュニケーション学科４年

私が具体的に就職活動をはじめたのは、3年生の12月上旬です。その時期は、リクナビや日経就職ナビ主催の合同説明会に積極的に参加をして、どのような企業があるのかを調べました。12月下旬から興味を持った企業を5社ほど選び、個別の会社説明会に参加をしました。説明会には、その企業で本当に働きたいか、どのような仕事をしたいかを明確にするために参加しました。25年1月、2月頃には、多くの企業が盛んに説明会を開催しており、私の場合は週に8社くらい参加しました。その結果、4月上旬にS社に内々定をいただきました。

卒業生の活動状況

社会人の先輩２名から後輩への就職活動アドバイスと近況です。

苦手分野を就職活動から外さない

わたなべ　こうへい
渡邉　紘平　東京エレクトロン宮城株式会社
平成２２年度 情報通信工学科卒

就職活動のなかで注意していたのは得意にしている分野の職種にこだわらないことと、居心地の良い職場かどうかでした。結果、今は苦手分野を仕事にしていますが、大変な状況でも冗談を言い合えるような楽しい職場に巡り会えたのは、苦手分野も就職活動の視野に入れていたからだと思っています。

誰にでも得手不得手はあるとは思いますが、自分が気持ちよく仕事ができそうな職場かどうかを就職活動の視野に入れてみるのも良いのかもしれません。インターンシップなどはそれを実際に感じることのできる良い機会です。誰も迷惑に思っている人はいません。遠慮しないでどんどん参加しましょう。

現場は楽しい

しもかわ　やすか
下川　泰佳　SLOW HAND 株式会社
平成２４年度 安全安心生活デザイン学科卒

家具・インテリアデザイン事務所で設計補佐の仕事をしています。現場はビル・店舗から住宅までさまざまですが、設計の傍ら施工補助の現場に赴くことも多く、刺激の多い毎日です。とくに、製作した家具と現場との誤差を即座に解決する熟練職人さんの姿には感動しました。

忘れられないのは、入社直後のミラノサローネ研修旅行です。フィエラと呼ばれるメイン会場では、街中の展示作品を見て回り、歴史の街に映える最新デザインに魅了されました。

在学時は首都圏の企業も受験しましたが、規模や知名度ではなく、インターンシップでお世話になった企業に入社させていただきました。今、とても充実しています。

平成25年度東北工業大学奨学生・成績優秀者賞受賞学生

今年度の東北工業大学奨学生ならびに成績優秀者賞が選考されました。選ばれた皆さんのさらなる活躍を期待しています。

■東北工業大学奨学生

特別奨学生（８名）　当該年度の授業料が免除されます。

工学部	知能エレクトロニクス学科　３年 佐藤（さとう）　瞳（ひとみ） 好きな言葉：自主自律	情報通信工学科　２年 蒔苗（まかなえ）　巧（たくみ） 好きな言葉　：失敗とは、一つの教訓にほかならないし、好転する第一歩だ。フィリップス（演説）より	建築学科　３年 佐々木（ささき）　優（ゆう） 好きな言葉：有言実行
	都市マネジメント学科　２年 熊谷（くまがい）　静花（しずか） 好きな言葉：日進月歩 （少しずつでも毎日進歩していきたいです）	環境情報工学科　３年 橘（たちばな）　謙太（けんた） 好きな言葉：切り替え。（集中すべき時とそうでない時の切り替えを大切にしています）	
ライフデザイン学部	クリエイティブデザイン学科　３年 齋藤（さいとう）　優佳（ゆか） 好きな言葉：感謝（たくさんの人に支えられているおかげで今があるからです）	安全安心生活デザイン学科　２年 金（こん）　美冴（みさ） 好きな言葉：思慮分別	経営コミュニケーション学科　４年 児玉（こだま）　優弥（ゆうや） 好きな言葉：　常によい目的を見失わずに努力を続ける限り最後には必ず救われる

一般奨学生（79名）　当該年度、月額13,000円が給付されます。

成績優秀者

工学部（52名） E（12名）		T（13名）		A（12名）		C（6名）		K（9名）		ライフデザイン学部（20名） CD（7名）		SD（7名）		MC（6名）	
学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名
4	阿部　祐希	4	及川　久斗	4	今野　勝成	4	野村　慎典	4	佐々木基喜	4	我妻　佑香	3	海野　真穂	4	相澤　隆行
4	小沼　良平	4	小原　正光	4	鈴木　築	4	山田　雅樹	4	武澤　港斗	4	椎川　直	3	鈴木隆大朗	4	大内　貴義
4	安藤　光明	4	川村　和也	4	伊達　由	3	赤間　康平	3	草刈　星貴	3	熊谷　夏菜	2	阿部　春菜	4	大滝　和真
4	菊地　直斗	4	小林　和樹	4	岡田　航	3	松元　渉	3	阿部　大和	3	佐藤　春菜	2	江刺　未聖	4	菅原　創
4	村上　諒	2	黒田　拓也	4	伊達　広	3	大友　由亮	3	川口　大樹	2	藤山　遥	2	鈴木　清花	4	寺嶋　悠
3	佐藤　春彦	2	長谷川運也	3	大崎　直毅	2	菅野　健	2	髙橋　明美	2	渡辺　莉央	2	浅野　雅也	3	千田あかり
3	佐々木陽良	2	八木　恭介	3	澁谷　未来			2	澤石　諒	2	池田　美咲	2	佐藤亜里紗		
3	中村　亮佑	2	木村　裕喜	3	中澤　佳那			2	矢口　栞奈						
2	松田　直毅	2	小池　拓磨	3	山田　寿真			2	渡部　秋平						
2	大木　敬介	2	斉藤　幸樹	2	笹原　孝太										
2	小林　知博	2	佐々木祐介	2	楯舘　貴大										
2	佐々木康宏	2	髙橋　智哉	2	松原　弘樹										
		2	渡邊　優子												

課外活動功績者(7名)

学科	学年	氏名	活動内容	学科	学年	氏名	活動内容
E	4	鈴木　康平	少林寺拳法部	SD	3	清水　玲奈	足湯ボランティア
A	4	関本　勇哉	アーチェリー部	SD	4	佐々木優介	少林寺拳法部
K	4	門間　大輝	少林寺拳法部	MC	4	伊藤　圭亮	硬式野球部
CD	3	櫻井　千夏	平成24年度デザインパテントコンテスト				

東北工業大学大学院奨学生（6名）　当該年度、月額20,000円が給付されます。

電子工学専攻	通信工学専攻	建築学専攻	土木工学専攻	デザイン工学専攻	環境情報工学専攻
博士(前期)課程2年	博士(前期)課程2年	博士(後期)課程1年	博士(前期)課程2年	博士(前期)課程2年	博士(後期)課程2年
杉澤　誠	松本　旭	渡邊　亮	千葉　祐太朗	渡部　生	三宅　良宜

■成績優秀者賞（97名）　該当する方に対し表彰式において表彰状の授与を行います。

工学部（63名） E（14名）		T（14名）		A（14名）		C（9名）		K（12名）		ライフデザイン学部（27名） CD（9名）		SD（10名）		MC（8名）	
学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名
4	阿部　祐希	4	及川　久斗	4	今野　勝成	4	斎藤　裕平	4	門間　大輝	4	我妻　佑香	4	佐々木優介	4	相澤　隆行
4	小沼　良平	4	小原　正光	4	鈴木　築	4	野村　慎典	4	佐々木基喜	4	椎川　直	3	海野　真穂	4	伊藤　圭亮
4	鈴木　康平	4	川村　和也	4	伊達　由	4	山田　雅樹	4	武澤　港斗	3	熊谷　夏菜	3	清水　玲奈	4	大内　貴義
4	安藤　光明	4	小林　和樹	4	岡田　航	3	赤間　康平	3	草刈　星貴	3	齋藤　優佳	3	鈴木隆大朗	4	大滝　和真
4	菊地　直斗	2	黒田　拓也	4	関本　勇哉	3	松元　渉	3	柴崎浩一郎	3	櫻井　千夏	2	阿部　春菜	4	児玉　優弥
4	村上　諒	2	長谷川運也	4	伊達　広	3	大友　由亮	3	橘　謙太	3	佐藤　春菜	2	江刺　未聖	4	菅原　創
3	佐藤　春彦	2	蒔苗　巧	3	大崎　直毅	3	齋藤　俊貴	3	阿部　大和	2	藤山　遥	2	金　美冴	4	寺嶋　悠
3	佐藤　瞳	2	八木　恭介	3	澁谷　未来	2	熊谷　静花	3	川口　大樹	2	渡辺　莉央	2	鈴木　清花	3	千田あかり
3	佐々木陽良	2	木村　裕喜	3	佐々木　優	2	菅野　健	2	髙橋　明美	2	池田　美咲	2	浅野　雅也		
3	中村　亮佑	2	小池　拓磨	3	中澤　佳那			2	澤石　諒			2	佐藤亜里紗		
2	松田　直毅	2	斉藤　幸樹	3	山田　寿真			2	矢口　栞奈						
2	大木　敬介	2	佐々木祐介	2	笹原　孝太			2	渡部　秋平						
2	小林　知博	2	髙橋　智哉	2	楯舘　貴大										
2	佐々木康宏	2	渡邊　優子	2	松原　弘樹										

大学院（7名）

電子工学専攻	通信工学専攻	建築学専攻	建築学専攻	土木工学専攻	デザイン工学専攻	環境情報工学専攻
博士(前期)課程2年	博士(前期)課程2年	博士(前期)課程2年	博士(後期)課程1年	博士(前期)課程2年	博士(前期)課程2年	博士(後期)課程2年
杉澤　誠	松本　旭	高橋　由佳	渡邊　亮	千葉　祐太朗	渡部　生	三宅　良宜

学科名と略記号／E：知能エレクトロニクス学科／T：情報通信工学科／A：建築学科／C：都市マネジメント学科（４年生は、建設システム工学科）／K：環境エネルギー学科（３・４年生は、環境情報工学科）／CD：クリエイティブデザイン学科／SD：安全安心生活デザイン学科／MC：経営コミュニケーション学科

教室では語られない学生へ向けた先生のホンネを聞きました。

GNN

木戸（きど） 博（ひろし）
情報通信工学科　准教授

私は、本学に来るまで、教職とはほど遠い仕事をしてきました。赴任する際、教員としての心構えとして、「人間は弱くて、意気地がなくて、だらしがないものだということを認めましょう」から始まるGNN15箇条を手帳に記しました。機会がある度に読み返しています。GNNとは、義理と人情と浪花節の略で、防衛庁に勤めている頃に知った言葉です。

10年近く経った今、少しは教員らしくなってきたようにも感じています。若い頃、教員にだけはなりたくないと思っていた自分が嘘のようです。残りの人生、教員として、私利私欲、保身や打算を超越して、本当の意味での義理と人情と浪花節を大切に生きていきたいと思います。

便利にはなったけれど…

佐藤（さとう） 篤（あつし）
環境エネルギー学科　准教授

私は技術の進歩とともに学生時代を過ごしました。例えば、中学時代にCDプレイヤー、高校～大学院時代にはデジタル録音機器、Windows、インターネットが登場し、どれもそのインパクトは絶大でした。ただ、使いこなすにはそれなりの知識が必要で、今考えると、これが技術に興味を持つには最高の環境でした。そこで思うのが、便利な時代で育ってきた学生の皆さんのこと。今では、ほとんどのことがスマホでできるようになった反面、親切なアプリたちが全てやってくれるので動作原理や仕様に興味を持つきっかけが少なからず奪われているのではないかと。

ぜひ、身近な機器のしくみを意識してみてください。必ず「工学」の勉強に役立ちますよ。

卒業で終わらないつながり

福留（ふくとめ） 邦洋（くにひろ）
安全安心生活デザイン学科　准教授

「調査公害」という言葉を聞いたことがありますか？ 阪神・淡路大震災などにおいて次々と研究者が同じような調査を行い、確認したいことだけ済むと去っていく行動が問題視されたことから出てきたものです。これは被災者や地域よりも学会に価値観を求める態度から生まれたと考えられます。

卒業研修（卒研）では、具体的な地域でさまざまな人を対象に調査、作品設計を行う場合もあるでしょう。学問的に内容を高めることは大切ですが、調査対象者や地域から「よくやったね」、「すてきな卒研ができたね」と言われるような関係づくりをめざしてください。できれば卒業後も続くようなつながりを築いてほしいと願っています。

防衛庁時代：造船所で

学生時代に使っていた DAT ウォークマン

集落における卒業研修報告会

研究室の面々：無響室で

まだ無線 LAN がなかった学生時代の研究室

お世話になった方へ手書き絵のプレゼント

クリエイティブデザイン学科
フィンランド研修

2012年3月20～27日、クリエイティブデザイン学科の学生4名と教員2名が参加してフィンランド研修ツアーが開催され、ラハティ応用科学大学（LAMK）があるラハティ市と首都ヘルシンキ市を訪ねました。

LAMKデザイン学部では、建物全体を見学しながら、学生たちのデザイン活動について話を聴きました。一方、本学学生はLAMKの学生と教員に対し、各自の卒業制作と本学および仙台の街について英語でプレゼンテーションを行いました。

ラハティ市ではほかに、著名な建築家アルヴァル・アールト設計の十字架教会、スキージャンプ競技場とスキー博物館、シベリウス・ホール音楽堂、木工家協会の展示場「Pro Puu」などを訪問しました。

LAMKの学内の説明を受ける

学生によるプレゼンテーション

ヘルシンキでは、アールトのスタジオと自邸、フィンランドのデザイン史を一望できるデザインミュージアム、「岩の教会」として有名なテンペリアウキオ教会、現代美術館キアスマ、現代フィンランドを代表する建築家ユハ・レイヴィスカ設計のヴァッリラ図書館、建築家エリエル・サーリネンの自邸などを見学しました。

同じくヘルシンキ市内にあるフィンランドのデザイン教育・研究の中心、アールト大学デザイン学部にも訪問。メディアラボ、メディアファクトリーなど学術機関も訪ね、デザインと公共サービスや産業を結びつける最先端の活動に触れました。

限られた時間の中でしたが、フィンランドの公共空間の洗練されたデザインをかなり効率よく見て回れたと思います。学生諸君はそれらにじかに触れ、本学科が目指す「本当の意味でのよい暮らしのためのデザイン」を考えるきっかけとなったのではないかと思っています。

フィンランド研修 学生レポート

及川（おいかわ） 絵里（えり） 大学院　ライフデザイン学研究科
デザイン工学専攻 博士（前期）課程 1 年

今回の研修旅行では本当にたくさんのものを見て、経験することができました。

特に感じたのは、身近に良いデザインがあふれているということ。人々は有名デザイナーの椅子や建築物を普通に利用しています。それらは生活に溶け込み、使われることで良いデザインとして存在していました。街も色彩の使い方が上手です。さまざまなトーンの茶色いレンガによる街の落ち着いた雰囲気に、トラム（路面電車）の標識や地下鉄の車両の色はとても鮮やかに映えていました。コントラストはうるさくなく、心地の良い色彩でした。

日本では看板一つの画面内にも3色、4色も使いますから、ごちゃごちゃになるのも当たり前。日本はまず生活者のデザインへの姿勢を整えるところから始めるべきです。昨今は本当の日本らしさが消えつつあると感じます。フィンランドで感じたフィンランドらしさは、文化を大切にして、継続してきたことによるものでしょう。

公共の施設は、生活している人々のことを第一に考えられていました。訪れた3地域の図書館はいずれも居心地が良く、利用しやすい施設でした。蔵書の数も多く、利用したくなる気持ちがよく分かりました。街中を走るトラムの路線図もとても分かりやすく、料金システムも簡単なため旅行者でも気軽に利用できました。誰もが住みやすく過ごしやすい福祉国家・フィンランドで、デザインのさまざまな工夫を体験したことで、日本の現状の課題が見えてきたことが一番の収穫です。

参加者と LAMK Heikki Saros 氏（国際交流担当）

自分自身にとって、視野が広がり、時間の使い方、デザインに対する姿勢、殻から一歩外に出た感覚を得ることができました。この研修旅行で、とてもたくさんの引き出しができたと思います。

エリエル・サーリネンの自邸 ヴィトレスク HVITTRASK 訪問

泰日工業大学（タイ・バンコク市）から短期留学生

泰日工業大学(TNI)との学術交流協定により、今年も4月16日(火)から6月14日(金)までのおよそ2か月間、2名の短期留学生を迎えました。

キッティコーン・カジョンさん(愛称アートさん／中央左)とチャカ・ローボラウィチトさん(愛称ピーターさん／中央右)は、知能エレクトロニクス学科藤田豊己准教授の研究室で学び、多くの友人と交流。学業の他にもさまざまな日本文化を経験し、充実した学生生活を送りました。

泰日工業大学

タイ・バンコク市スワンルワン区にある、工・情報・経営管理の3学部からなる私立工業大学。本学とは2007年の協定締結以来、相互の学生派遣やシンポジウム共催などの交流を行っている。

宮城光信学長、今野弘副学長へ来学の挨拶

電子回路を学びロボットの研究

Mr. Kittikorn Khajorn （キッティコーン・カジョン）

私はキッティコーン・カジョンと申します。ニックネームはアートです。

今、泰日工業大学の工学部の４年生です。八木山キャンパスで2か月間、知能エレクトロニクス学科で勉強をしました。

藤田先生のロボット研究室に入って（先生のご指導を通して）電子回路についていろいろ学んだり、実習したりしました。

松島で遊覧船に乗りました

研究室で新しい友だちがたくさんできました。みんなはいろいろなことを教えてくれました。ホームステイ先のお父さん、お母さんはまるで本当の家族のように私の面倒をよく見てくれました。そしていろんなことを教えてくれました。機会があれば、また東北工業大学に来たいと思っています。

ロックバンド部でバンドを結成

Mr. Chakaj Roovorawichit （チャカ・ローボラウィチト）

チャカ・ローボラウィチトです。

藤田研究室で初めてロボットの研究をしました。

さまざまな知識と新しい友達ができました。ロックバンド部ではザ・ピーターバンドというバンドを組みました。とても楽しかったです。

日本に留学しているタイの先輩に会いました。いろいろな所を見学しました。

日本は桜がきれいです

下宿先の人にタイの料理を作りました。パッカパウとタイのマンゴーを気に入ってくれました。彼らはとても親切です。美味しい食べ物やきれいな街。私は日本が好きです。日本人は親切で楽しい人々です。ぜひまた日本に来たいと思います。

派遣留学生・受入れ留学生

キズナプロジェクト・留学報告会の開催と泰日工業大学（タイ）からの短期留学生修了式

平成24年度後期にかけて、短期留学を行った学生の報告会が、６月11日（火）八木山キャンパス133教室を会場に、約60名の学生と教員が出席し開催されました。

国際交流委員会の今野弘委員長（副学長）の開催挨拶の後、1グループと7名の学生がプレゼンテーションを行い、それぞれの短期留学の感想と留学先との比較を通して見えてきた今後の勉学に対する決意を発表しました。

今回の報告会に参加した学生は、各国との学生交流をさらに深めるとともに、視野を広げてほしいと思います。

報告会の終了後には、泰日工業大学（タイ）からの短期留学生キッティコーン・カジョンさんとチャカ・ローボラウィチトさんの修了式が行われました。

宮城光信学長より修了証が授与され、それぞれが短い期間でしたが、充実した学生生活を本学で過ごしたこと、学生との交流の思い出、そして、機会があればまた本学で学びたいとの希望と感謝の言葉を述べました。

留学報告

修了式

地域復興のための共同プロジェクト

■全体報告会

東日本大震災発生後の平成23年5月から全学で取組んだ「地域復興のための共同プロジェクト」は2年目を迎え、平成23年度から継続する活動と新たなプロジェクト活動の合わせて12テーマにより展開しました。

その成果発表として、平成24年度地域復興のための共同プロジェクト全体報告会を、3月5日（火）に八木山キャンパス121教室を会場に開催しました。

各プロジェクト担当教員は、10分の持ち時間で1年間の活動報告を行い、参加者への質疑応答では補足と今後の活動などの説明を行いました。

会場前の活動紹介パネル展示

震災発生からの時間経過とともに復興の内容や要望も変わってきています。地域の変容の過程で発生する新たな課題や要望に、今後も地域の大学として支援活動を継続していきたいと思います。

報告会

質疑応答

■復興大学

復興大学（本学が責任大学）は今年で2年目を迎え、それぞれの事業では震災復興に向けて、さらに活動を推進しています。

復興人材育成教育コース（東北大学が事業担当大学）は、5月11日（土）に第2期生の開講式を行いました。震災復興に向けて意欲・関心の高い学生（本学は6名受講）が集まり、現場実習を交えながら学んでいます。

地域復興支援ワンストップサービス（本学が事業担当大学）においては、5月16日（木）に平成25年度第1回目の定例会（地域・被災企業巡回報告）を開催し、事業計画について意見交換を行いました。企業と学術機関との共同プロジェクトも発足し、課題解決に向け事業を推進しております。

開講式

雄勝プロジェクト

構造物（橋梁）点検ロボットプロジェクト

定例会

◆視点が新鮮だった「高校フォトコンテスト」

都市マネジメント学科

都市マネジメント学科では、高校生を対象にした「建設インフラ」関連をテーマに、フォトコンテストへの応募を呼びかけております。

24年度は、「我がまちの交通」をテーマに79点の応募がありました。作品は、まちのシンボルであったり、生活の場であったり、その役割の大切さが伝わってくるものが目立ちました。

交通を考える本学科と利用する側の立場によって視線の違いが見えてきて、とても新鮮な機会になりました。

最優秀作品：千葉菜津子さん（一関工業高等専門学校2年）（評：日頃あたりまえに見ていた景色が夕暮れ時に違ったものに見え、それを発見した感動が上手に表現されています）

◆「木になる文具・食器等のデザインコンクール」の受賞と作品の商品化

岡崎（おかざき）　真由（まゆ） 安全安心生活デザイン学科　４年

私は、杉のまちとして知られる宮城県登米市津山町が仙台・宮城DC（デスティネーションキャンペーン）を機会に開催した「木になる文具・食器などのデザインコンクール」で最優秀賞を受賞しました。商品化された「Dessert Cup ほっこり」を手に取った時は、うれしさと照れくささがありましたが、この器は実際に自宅で使っています。家族の評判も良く「木は私たちの生活を豊かにしてくれる」と先生方が話していたことを強く実感しました。木の器は決して安い物ではないため今までは縁遠いものでしたが、この機会に使用して、私も家族もあらためて木の質感の温かさや見た目の美しさを肌で感じることができました。

「仙台・宮城 DC オープニングイベント」（登米市）にて布施孝尚登米市長に実際の商品を贈呈

◆療育キャンプでの学生ボランティア活動

佐藤（さとう）　三之（かずゆき） 共通教育センター教職課程部　教授

「重症心身障害児（者）療育キャンプ」が3月15日（金）から17日（日）までの3日間、宮城県七ツ森希望の家（在宅心身障害者保養施設）で行なわれました。ボランティア部では、5年前からこのキャンプに関わらせてもらっています。今回は、田中真斗さん（環境情報工学科3年）と上ノ台勝さん（建築学科2年）の2名が参加しました。障害児（者）やその家族と生活をともにし、会話・ゲーム・介助体験などを通して、心の交流を図り相互理解を深めることを目的としています。参加した学生は、自分の生き方に対して多くの示唆を与えられたと感想を述べています。

学生のボランティア活動

◆高校生が研究施設を見学

入試広報課

福島県立相馬農業高校2年生35名が5月29日(水)に本学の八木山キャンパスを訪れ、施設見学を行いました。

最初に、学部・学科概要や学生生活、就職状況の説明受け、大学進学について理解を深めることができたようでした。

次に、3班に分かれ、環境エネルギー学科の研究室・施設を見学しました。担当教員・在学生からの研究内容や施設についての説明に熱心に耳を傾けたり、普段見慣れない機器や設備を間近に見ることができ、本学の雰囲気を感じたようですが、将来を見据えた進路選びを意識することができたのではないかと思います。

環境エネルギー学科教員による施設説明

□平成25年度　入学式挙行

4月3日（水）、八木山キャンパス講堂において学部・大学院合同の入学式が新入生、ご父母、ご来賓、教職員の列席のもと厳粛に挙行されました。

新たに学部生649名、大学院生22名（博士（前期）課程20名、博士（後期）課程2名）が入学しました。式では、学部入学生代表としてクリエイティブデザイン学科の田中汐里さん、大学院入学生代表として建築学専攻の三浦雄也さんが、それぞれ入学の辞を述べました。

■新入生の内訳

学部	名
工学部	
知能エレクトロニクス学科	84
情報通信工学科	120
建築学科	130
都市マネジメント学科	59
環境エネルギー学科	63
計	456
ライフデザイン学部	
クリエイティブデザイン学科	53
安全安心生活デザイン学科	57
経営コミュニケーション学科	83
計	193

大学院［博士（前期）課程］	名
工学研究科	
電子工学専攻	2
通信工学専攻	6
建築学専攻	4
土木工学専攻	2
環境情報工学専攻	5
計	19
ライフデザイン学研究科	
デザイン工学専攻	1
計	1

大学院［博士（後期）課程］	名
工学研究科	
建築学専攻	1
土木工学専攻	1
計	2

□学友会代表者会議報告

堀（ほり）　則男（のりお）（学生部次長　建築学科 准教授）

平成25年度学友会代表者会議が、5月10日（金）に開催され、宮城光信学長（学友会会長）をはじめ約40名の学友会各団体の代表者が参加しました。会議では、平成24年度の決算報告ならびに監査報告が行われ、続いて平成25年度予算（案）が審議され承認されました。

■平成25年度学友会予算

収入の部（単位：円）		
科目		金額
会費		16,500,500
内訳	学部学生	16,225,000
	編入生・転学生	12,500
	大学院生	59,000
	教職員	204,000
前年度繰越金		10,144,696
雑収入		0
収入合計		26,645,196

支出の部（単位：円）		
科目		金額
事業費	クラブ等援助費	16,900,000
	学科学生会援助費	2,847,000
	諸謝金	850,000
	会議諸費	100,000
	道工大交流諸費	2,000,000
事務諸費	事務費	400,000
	旅費交通費	250,000
	印刷費	100,000
	雑費	150,000
	予備費	3,048,196
支出合計		26,645,196

□平成25年度　東北地区大学体育大会

坂本（さかもと）　譲（ゆずる）（学生部次長　共通教育センター 准教授）

東北地区大学体育大会は、東北全県を会場に15種目の競技が行なわれ、47大学から約6,500名の学生が参加します。本学からは11種目に出場を予定しており、早い種目では5月中旬から試合が始まっています。各クラブとも本番に向けて調整に余念がないところですが、日頃の練習の成果を十分に発揮できるよう頑張ってほしいと思います。

■主催：東北地区大学体育大会連盟
■主管大学：岩手大学
■参加者：東北地区大学体育大会連盟加盟　47大学　約6,500名

■種目別競技日程

競技種目	主管大学	開催日
陸上競技部（男・女）	岩手大学	9月21日（土）～22日（日）
水泳（男・女）	東北大学	6月15日（土）～16日（日）
準硬式野球	東北大学	中止
テニス（男・女）	東北大学	6月25日（火）～28日（金）（予備日6月29日（土）～7月1日（月））
ソフトテニス（男・女）	山形大学	7月8日（月）～9日（火）（予備日7月12日（金））
バスケットボール（男・女）	秋田大学	6月28日（金）～30日（日）
バレーボール（男・女）	東北大学	11月1日（金）～3日（日）
ハンドボール（男・女）	東北大学	6月8日（土）～9日（日）
サッカー	岩手大学	6月21日（金）～25日（火）
ラグビー	弘前大学	6月21日（金）～23日（日）
卓球（男・女）	東北大学	7月13日（土）
バドミントン（男・女）	福島大学	7月2日（火）～3日（水）
柔道（男・女）	山形大学	5月19日（日）
剣道（男・女）	秋田大学	6月30日（日）
弓道（男）	宮城教育大学	6月7日（金）～9日（日）
弓道（女）		6月14日（金）～16日（日）
空手道（男・女）	東北大学	6月23日（日）

□平成25年度　父母懇談会開催

後援会の父母懇談会が6月8日（土）の山形、郡山会場を皮切りに、8会場で下記日程・場所で開催されました。

また、東北4県の県庁所在地と郡山市では、後援会県支部総会も開催されました。

各会場には、大学側から教職員が出向き、大学の近況報告などの後、学業成績や学生生活、就職状況などを中心に個人面談が行われました。

6月22日（土）は、仙台市の八木山・長町の両キャンパスを会場に開かれ、宮城光信学長、石川善美副学長、上杉直工学部長が、大学の現状・近況などを報告しました。

また、個人面談の待ち時間には、各学科の担当教員から施設の案内や学生の作品紹介がありました。

■平成25年度　後援会父母懇談会日程

開催日	開催地	会場
6月8日（土）	山形	山形市保健センター
	郡山	ビッグパレットふくしま
6月9日（日）	青森	青森市観光物産館アスパム
6月15日（土）	秋田	秋田県JAビル
	宇都宮	宇都宮ポートホテル
6月16日（日）	盛岡	岩手県自治会館
6月22日（土）	仙台	東北工業大学 八木山キャンパス
		東北工業大学 長町キャンパス

工学部

知能エレクトロニクス学科　教授

丸山（まるやま）　次人（つぎと）

実務経験を活かし、ロボット・メカトロシステムの教育・研究で貢献したいと思います。

知能エレクトロニクス学科　助教

小野寺（おのでら）　敏幸（としゆき）

設立から45年を迎えた医療用放射線検出器の研究の成果を着実に積み重ねていきます。

都市マネジメント学科　教授

森田（もりた）　哲夫（てつお）

だれもがいつまでも快適に住み続けられる「まち」をめざし、都市をマネジメントします。

環境エネルギー学科　教授

丸尾（まるお）　容子（やすこ）

東北の自然と共生できる環境化学エネルギー技術の研究に取り組んでいます。

工学部

環境エネルギー学科　准教授

佐野（さの）　哲也（てつや）

生態学の観点から、環境に配慮した再生可能エネルギー生産技術の確立を目指します。

ライフデザイン学部

クリエイティブデザイン学科　教授

坂手（さかて）　勇次（ゆうじ）

モノの正しいあり方を探求し、それにふさわしい機能とカタチを研究します。

クリエイティブデザイン学科　准教授

鹿野（かの）　護（まもる）

映像やアプリなど幅広くデザインを実践しています。本学がデザイン教育の拠点となるよう尽力します。

経営コミュニケーション学科　教授

岡部（おかべ）　雅夫（まさお）

これまでの経験を学生に伝えると共に、学生と共に新しい発見をしていきたいと思います。

ライフデザイン学部

経営コミュニケーション学科　准教授

大石（おおいし）　加奈子（かなこ）

学生の潜在力を最大限に引き出せるコミュニケーション教育を目指したいと思います。

共通教育センター

人間科学部　講師

クック　サイモン ダニエル

イギリス出身。自律的学習および学生の勉学に対するモチベーションを研究しています。

人間科学部　講師

松生（まつお）　香里（かおり）

専門科目は運動免疫学・運動生理学です。本学ではスポーツ実技、健康に関わる授業を担当いたします。

大学事務職員

学務課　事務職員

野口（のぐち）　典子（のりこ）

広く柔軟に対応できるよう努めていきたいと思います。
よろしくお願いいたします。

学務課　事務職員

八重樫（やえがし）　拓央（たくお）

新社会人らしく爽やかに頑張ります。よろしくお願いします。

広報室　室長

遠藤（えんどう）　一男（かずお）

広告会社勤務や会社経営を経て42年ぶりに本学在籍。広報、情報デザイン一筋の経験で母校に貢献します。

情報センター事務室

黒澤（くろさわ）　佳利（よしかず）

情報インフラの整備運用を通して、皆さんの研究活動の支えとなるように努めます。

学務課　学科事務職員
知能エレクトロニクス学科担当

芦原（あしはら）　正子（まさこ）

職員として立場が変わったので、新たな気持ちで頑張ります。よろしくお願いいたします。

学務課　学科事務職員
情報通信工学科担当

佐々木（ささき）　史衣（ふみえ）

幼少期から八木山で育ちました。ご縁のある本学に貢献できるよう、精いっぱい頑張ります。

学務課　学科事務職員
建築学科担当

宍戸（ししど）　尚美（なおみ）

これまでの経験を活かしつつ、気持ちを新たに、日々業務に励んでまいります。

学務課　学科事務職員
都市マネジメント学科担当

田村（たむら）　ひかり

常に初心を忘れず職務に努めてまいりますので、皆さまのご指導よろしくお願いいたします。

学務課　学科事務職員
環境エネルギー学科担当

國丹（くにたん）　由紀（ゆき）

学科事務としてこれからも初心を忘れずに精進いたします。
よろしくお願いいたします。

長町校舎事務室　学科事務職員
クリエイティブデザイン学科担当

川村（かわむら）　智美（ともみ）

学生や教職員の皆さまの力になれるよう積極的に業務に取り組んでまいりたいと思います。

長町校舎事務室　学科事務職員
安全安心生活デザイン学科担当

千葉（ちば）　綾香（あやか）

初心を忘れず業務に取り組んでまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。

教職員ピックアップ PROFILE

建築学科
薛（せつ） 松濤（しょうとう） 教授

建築学科
堀（ほり） 則男（のりお） 准教授 がご紹介

災害につよいまちづくりを仙台から

薛松濤教授は中国・上海市のご出身で、同済大学（中国・上海市）を卒業後、東北大学大学院を修了、東北大学、同済大学、近畿大学での勤務を経て、2010年に本学に着任されました。建築構造工学、耐震工学などが専門で、地震時の建物の振動性状、ヘルスモニタリング（建物の損傷や劣化度合いの常時観測システム）、風や津波の荷重効果などの研究をされています。 そのため、本学の災害技術国際センター（ICDE）ではセンター長として、「災害につよいまちづくり」をめざした教育にも取り組まれています。 20年以上前から日本、そして仙台にいらっしゃいましたので、仙台の地域性などもよくご存知の先生です。

Information

夏休み中の図書館利用について

図書館の8月から9月の開館スケジュールなどは下記のとおりです。
本館・分館それぞれ開館日が異なりますので注意してください。

	開館時間	休館日(土、日、祝日のほか)
八木山本館	8月6日(火)～8月21日(水) 9:00～17:00 9月3日(火)～9月12日(木) 9:00～17:00	8月12日(月)～16日(金) 蔵書点検:8月22日(木)～30日(金)
長町分館	8月6日(火)～9月12日(木) 9:00～17:00	8月12日(月)～16日(金)

特別貸出については、下記へお問合せください。
■八木山本館／TEL:022-305-3178・3179
■長町分館／TEL:022-304-5508

長町分館では今年も一般開放を行います。
■期間／8月6日(火)～9月6日(金)休館日を除く　■時間／9:00～17:00
■利用範囲／館外貸出(開放期間内1人2冊)、学習、閲覧、AV資料視聴、文献複写
どうぞお気軽にご利用ください。

オープンキャンパス2013　"伝える、工大。"開催

第1回オープンキャンパスが、"伝える、工大。"をテーマに、6月29日(土)に八木山キャンパスをメイン会場にして開催されました。学部・学科紹介では、各学科とも展示に工夫を凝らし、学生が生き生きと説明に当たり、学科の特徴や魅力を存分に見学者へ伝えることができました。

また、長町キャンパス見学のバスツアーにも多くの方が参加し、ライフデザイン学部への関心の高さが感じられました。

7月27日(土)には"触れる、工大。"をテーマに、体験型の第2回オープンキャンパスが開催されます。

被災受験生の平成26年度入学試験検定料免除のお知らせ

東日本大震災で被災した受験生の経済支援として、本学では下記対象者の大学・大学院への平成26年度入学試験検定料を全額免除します。

■対象／「東日本大震災」の「災害救助法」適用地域に居住する親(家計維持者)が被災し、下記のいずれかに該当する志願者。
(1)親(家計維持者)が死亡もしくは行方不明
(2)親(家計維持者)所有の自宅家屋が全壊(流失含む)、大規模半壊
(3)親(家計維持者)が福島原発事故立入制限区域内に自宅家屋所有
■申込み・必要書類／出願開始日前まで、免除申請書(本学所定)と被災状況証明書を提出。
必要書類等詳しくはホームページか入試広報課へお問合せください。
TEL 022-305-3111　フリーダイヤル 0120-611-512

今後の行事予定（平成25年度）

9月
- 3日(火)
  前期試験成績発表
  追再試験時間割発表
- 4日(水)・5日(木)
  前期補習
- 6日(金)・9日(月)・10日(火)・11日(水)
  前期追再試験
- 11日(水)
  夏季休業終了
- 12日(木)
  後期オリエンテーション
- 13日(金)
  後期授業開始

10月
- 11日(金)
  大学祭準備　スポーツ大会
- 12日(土)・13日(日)
  大学祭
- 14日(月・祝日)
  大学祭後片付け
- 19日(土)
  創立記念日

12月
- 7日(土)・14日(土)
  後期補講
- 24日(火)
  冬季休業開始(～1／3まで)

本誌に関するご意見・ご感想をお待ちしております。

〒982-8577
宮城県仙台市太白区八木山香澄町35-1
東北工業大学 広報室
TEL：022-305-3145
FAX：022-305-3146
E-mail：kouhou@tohtech.ac.jp